

し や き よ う

# 社 協 かみかわ

No.70

## ～地域福祉の情報紙～

### 主な記事

- 2 ページ 会費と善意の募金のお願い
- 3 ページ 新任職員の紹介 障がい福祉サービス事業所の紹介
- 4～5 ページ 平成 29 年度事業計画と予算
- 6 ページ TSU・NA・GU⑥
- 7 ページ 社協の介護サービス評価結果 他
- 8 ページ 感謝のお知らせ ペンリレー③③ 他



### 表紙より

まちの子育てひろば「はだしっ子」が、  
親子でおさんぽ会を楽しみました。  
絵本タイムでちょっとひと息・・・  
明るい日差しと澄んだ空気が  
気持ちいい～!!

# 6・7 月号

編集発行 社会福祉法人  
神河町社会福祉協議会



～ます隣から  
ひろげよう  
たすけあい～

# 6月1日は『善意の日』です!

「善意の日」って…

「社会や人のためにつくしたい」という気持ちは誰もがもっていますが、どのように自分の善意を表せるかわからず、心の中で埋もれてしまうことがあります。

県民一人ひとりの善意と誠意を結び、集め育てることによって、社会の福祉を推進し明るい豊かな郷土づくりを進めていくことを祈願して、6月1日を『善意の日』と制定されました。また、6月を『善意の月間』と定め、県内各地でいろんな啓発イベントが開催されています。

思い合う心を生活の中で実践していこう、輪を広げていこう、6月1日は一人ひとりが一年に一度、気持ちを新たに見つめ直す日です。



## ちょっといいこと運動を広めましょう!

社協では、善意の月間運動の一環として『ちょっといいこと運動』を展開します。これは**「誰もが心の中に持っている善意の気持ちを行動に移すことにより、みんなが良い気持ちになるという運動」**です。

自分の周りに関心を持ってみてください。近くに、一人で悩み、困っている人はいませんか? 誰かが気づき、声をかけ、助け合うことでその人を救うことができるかもしれません。みんなが自然にそうすることができたら、もっとやさしさあふれる町になるでしょう。

誰かに『ちょっといいこと』をしてもらったら、とてもうれしい気持ちになります。だから自分も誰かに『ちょっといいこと』をしたいと思う。そうやってやさしさの連鎖が生まれるといいですね。

『ちょっといいこと』とは…

誰かの役にたったり喜んだりしてもらえるようなことです。  
地域全体のためになることでもいいですよ。

例えば……

- \*近所のお年寄りを一緒に買い物に連れて行ってあげる
- \*ひとりでゴミを出しにくい人を手伝う
- \*自分の家の草刈りのついでに周りの草を刈る
- \*買い物カートを片付ける

等々、たくさんあります。

- \*週に一度の福祉給食サービス事業
- \*就園前の幼児と保護者が集まる子育てひろばへの助成金
- \*子育て世代支援イベントの開催
- \*地域づくりのための助成金
- \*安定したボランティア活動のためのボランティア活動助成金
- \*様々なボランティア講座の開催 等々

給食サービスのお弁当



誰もが安心して暮らせるささえあいのまちづくり、  
生きがいづくりのために活用します。

御協力をお願いします「善意の募金」

## 今年も社協会費納入に御協力をお願いします!

年間  
1,200円

『困っている人』『悩んでいる人』を支援する事業や、社協運営のために活用します。

社協会費に御協力いただくことで、社協が展開する『誰もが安心して暮らせるささえあいの地域づくり』に参加していただくこととなります。

社協は、住民の皆様の御参加と御協力を得ながら福祉の輪を広め、地域に密着したきめ細やかな事業を進めてまいります。

### ◆◆◆特別会費のお願い◆◆◆

法人事業所の皆様へ

社協が、お年寄りや障がいをお持ちの方に対して独自の福祉サービス事業を展開するうえで、法人事業所の皆様から御協力いただく特別会費は大変貴重な自主財源です。地域福祉の向上に果たす社協の役割と趣旨に御理解いただき、ぜひ御協力くださいますようよろしくお願い申し上げます。 1口1,000円～

会費の使いみち…

- \*車両の維持管理・事務費
- \*社協広報紙の発行
- \*お悩み生活相談(偶数月第2金曜日)の開設
- \*金銭管理のお手伝い 等々

社協会費と善意の募金は、どちらも地区の役員様にとりまとめをお願いしております。あたたかい御協力をよろしくお願いいたします。

みんなの声

●終活セミナー、よかったです。少子高齢化の現在、健康で明るく自分のことができるよう、外に出ていろんな方の話を聞き、体を動かし、何でも食べ、健康寿命を長くしたいです。(中村 F.M)



# よろしくお願ひします！

新たに3名の常勤職員を迎え、気持ちも新たに職員丸となって在宅介護を支えます。



## ★小國しのぶ

「介護とは全く関連のない業種より転職してまいりました。社会人として再出発のつもりで一生懸命頑張りたいと思います。よろしくご指導・ご鞭撻の程お願いいたします。」



## ★一宮真知子

「この度、社協の職員として働かせて頂くことになりました。皆様に喜んで頂けるように、持ち前の明るく元気なヘルパーとして一生懸命勤めてまいります。よろしくお願ひいたします。」



## ★後藤みずほ

「この度、社協職員として勤めさせていただくことになりました。約8年間訪問入浴スタッフとして勤務した経験を活かし、これからも皆さんに喜んでいただけるよう努力していきますので、よろしくお願ひします。」

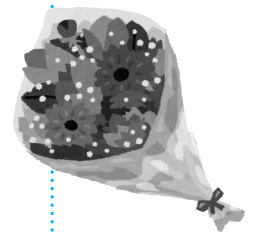
## ◎退職にあたって...

### 北川尚美

「平成29年3月末をもちまして、定年退職することになりました。平成9年に訪問介護員として入社に入り20年、あつという間に過ぎてしまったように思います。本当に長い間お世話になり、ありがとうございました。今後、社協のますますの御発展をお祈りしております。」

### 小林つた子

「長い間お世話になりました。多くの方々との出会い、自分自身が健康でなければできない仕事と実感しました。元気をもらったことも数々あります。すべてこれからの糧として歩んでまいります。これからも社会福祉協議会を見守ってくださいますようお願ひいたします。」



## 新しい障がい福祉サービス事業所の紹介

「ディサービスセンター 蓮」で新しく障がい福祉サービス事業所を開設されました。

## (株)ヌーベルバーグ つなぐ

「つなぐ」は、国道312号線沿い、神崎高等学校前にある、民家を利用した施設です。



- サービス種類 \*生活介護・・・ 常に介護を必要とする障がい者(児)に、昼間の入浴、排せつ、食事の介護等を行うとともに、創作的活動や生産活動の機会を提供します。
- \*日中一時・・・ 障がい者(児)の日中における活動の場の確保、家族の就労支援並びに一時的な休息のための支援をします。
- \*放課後ディ・・・ 就学中の障がい児に対して、放課後や長期休暇中に、生活能力向上のための訓練等を継続的に提供します。
- 提供時間 9時～16時30分(希望により延長可能)
  - 定休日 日曜日、年始(1月1日～4日)
  - 定員 3つのサービス合わせて4名
  - ひとこと! 『住み慣れた地域で、家庭に近い環境で過ごしていただける施設です。御家族の思いを大切にしながら、一人ひとりの能力や状況、状態に合わせて支援させていただきます。』

お問い合わせは▶▶▶ (株)ヌーベルバーグ つなぐ

神河町福本334 ☎32-0995

# る地域づくりに向けて……

## 事業計画と予算一

### 5. 職員のスキルアップと安定した事業所運営

- ◎社協サービスを利用されていた本人あるいはその家族から、社協が提供したサービスがどうであったかの満足度合についての評価を受けます。
- ◎これまで学んできた、最期を迎えようとする方とその家族の心に寄り添うための看取り“グリーフケア”の技術を広く活かします。

### 6. 社協を知ってもらう取組み

- ◎町内の関係事業所にも広く呼びかけ、ケーブルテレビの協力を得ながら、引き続き介護職紹介番組を制作し、介護職の魅力を発信します。
- ◎不安を抱えて来られる来所者が安心して用件を済ませられるよう、外部研修にも積極的に参加し、職員個々の意識を高めます。

### 7. 防災・減災意識の強化とマニュアル点検

- ◎実施した災害シミュレーション研修を踏まえながら、現行の災害マニュアルの一部修正を図ります。
- ◎実際に現地へ行かれた方や災害研修の参加者などに呼びかけ募ってきた災害ボランティアスタッフ登録について、目標数を定めその確保に努めます。



## 事業計画

予算総額 113,775,000円(前年度比 +1,65%)

【収入】

勘定科目		本年度予算(円)
会費収入	戸別一般会費、事業所特別会費	4,592,000
寄付金収入	善意銀行預託金、善意の募金	4,511,000
補助金収入	人件費補助金や助成金、共同募金	32,591,000
受託金収入	町及び県社協からの事業受託金	8,136,000
事業収入	福祉給食サービス利用料や紙おむつ販売料	2,317,000
介護保険等収入	介護保険サービスの利用料など	61,237,000
その他収入	預金利息など	391,000
収入総額		113,775,000

【支出】

勘定科目		本年度予算(円)
人件費等支出	全職員へ支給する、給料、賃金、諸手当	84,413,000
事業費支出	事業に直接要する、人件費以外の経費	12,035,000
事務費支出	消耗品、リース料、郵便料など	5,216,000
助成金支出	ボランティア活動や福祉活動に対する助成金	3,900,000
負担金支出	諸団体への会費、負担金など	36,000
職員退職積立金	職員の退職金積立金	5,388,000
その他	法人運営のための調整金	2,787,000
収入総額		113,775,000



# 誰もが、安心して暮らせ

## —平成29年度社協

### 事業計画

◆昨年7月に町から委託を受け実施している「生活支援体制整備事業」について、生活支援コーディネーターの配置も済ませ、現在は長谷地区を重点的に、町健康福祉課（地域包括支援センター）との協働で※協議体の設置について進めているところです。今年度は、この協議体について、住民との信頼を深めながら、円滑に運営されるよう努めます。

※協議体とは…地域における課題やその解決策を、住民主体で話し合う場

◆このたびの社会福祉法の改正により、定款内容が大きく変更し、役員・評議員の法人運営責任がより重くなります。また、法人保有資産のなかで、“充実残額”があると見なされれば、それを地域公益事業などへ計画書をもって還元する必要があり、本会資産の管理を慎重におこないます。なお、本会が保有する4つの基金を一つに統合し、急を要する際や必要性が高まった際にすみやかに活用できるよう改めたくうで、運営いたします。

#### 1. 見守り活動の強化

◎28年度から開始の、福祉給食サービス利用者対象のブロック別会食会を、昨年度の状況を点検しながら、各公民館を借りて継続実施します。

◎住民相互の見守り活動を積極的に取り組もうとする集落に対し、活動相談やそのための資金支援をおこないます。



#### 2. 助け合い活動の推進

◎「お買い物送迎」の利用エリアを広げ、また利用対象者の条件も見直ししながら、利用しやすいサービスにとなるよう努めます。〔※共同募金配分〕

◎これからより必要となる地域における住民相互の助けあい、支え合いの大切さを唱え、町との協働で協議体の設置を押し進めるとともに、運営の支援に努めます。

#### 3. 人材の発掘と育成

◎運転の得意な方を募り、各地域で取り組まれているミニディ活動で、参加が難しい方の送迎を実施します。

◎ボランティア活動者間の交流の機会の場を充実させ、活動意欲の促進と、互いが活動協力する関係の醸成を図ります。

#### 4. 相談支援の強化

◎人間関係の希薄さから深刻化する相談に対し、その解決に向けた糸口が見出せるよう、引き続き関係機関との連携意識を高めながらネットワークを築きます。

◎生活が困窮された方に対する関係機関との連携を更に強めるとともに、住民協力を得ながら、新たな生活困窮者への生活支援に取り組みます。

# TSU・NA・GU⑥

## 〈神河町の“協議体”〉

今回は、神河町の“協議体”について御紹介します。

町内各地区でいくつかの“協議体”が立ち上がり、『いつまでも暮らし続けたい地域づくり』についての定期的な話し合いが始まっています。

神河町では、昨年9月から“協議体”について各区長に説明し、社協の生活支援コーディネーターが連絡や相談をさせていただく方として＜地域支援員＞の選出をお願いしております。＜地域支援員＞が選出された地区から、まずは協議体の役割について生活支援コーディネーターが説明し、集まっていただくメンバーや今後の進め方について御相談させていただきます。そして、メンバーが決まった地区から“協議体”が立ち上がっていきます。4月末現在で、4地区の“協議体”が動き始めました。

### 【大川原】

“協議体”の中では一番早い昨年の11月にスタートしました。ボランティアグループすみれ会の皆さんと区長、老人クラブで結成されています。地域の宝物や課題を出し合い、今ここ（大川原）に住んでいるみんなで支え合いながら安心して暮らし続けられる仕組みづくりについて考えています。

### 【栗】

2月にスタートした栗では、各種団体代表とボランティアで“協議体”が結成されています。4月は、5年後、10年後の栗がどんな地域になっていけばいいか、自分達に何ができるのかを話し合い、次回はこれらの意見をもとに更に話し合いを深めていきます。

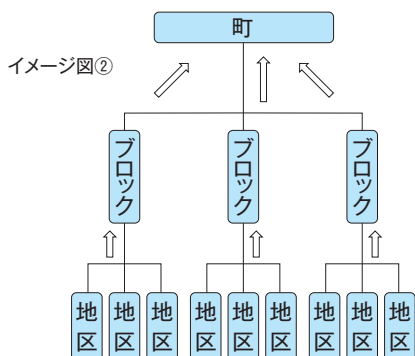
### 【本村】

子ども会や消防団を含む各種団体代表で結成され、4月にスタートしています。1回目の話し合いでは、一人で暮らしている人がどんなことに困っておられるのかを把握するにはどうするか、他にどんなメンバーに加入してもらおうか…など、積極的な意見が出ました。

### 【越知】

同じく4月にスタートしました。区長、民生委員、老人クラブ会長、ボランティア代表の他に、越知の活性化のためにすでにいろんな活動をしている方が加入されています。初めての集まりでは、“足”の問題、テーマ型のつどい場、高齢者の生きがいに繋がるしかけ作りなど、たくさんの意見が出ました。

このように“協議体”は、各地区のやりやすい方法でそれぞれに進んでいます。この住民主体の話し合いを、行政や専門職は側面から支援します。また、生活支援コーディネーターは各地区の話し合いの場に参加し、それぞれの地域のことを“協議体”の皆様と一緒に考えていきます。（イメージ図①参照）



今は地区ごとの協議体の立ち上げに取り組んでいますが、地区だけでは解決しづらいことや広域で取り組んだ方がいいこと、町全体で考えるべきことは、ブロックや町での話し合いの場で検討します。（イメージ図②参照）

なお、根宇野地区を除く栗賀北・南ブロックと寺前ブロックにつきましては、順次区長への説明及び依頼を進めているところです。その他の地区でも徐々に“協議体”が立ち上がってきています。本年度は、神河町全地区に協議体を立ち上げることを目標に、行政と社協が協働で取り組んでまいります。

※紙面の都合上「シリーズつどい場」はお休みしました。



## 社協の 介護サービス 評価結果

これまで社協の介護サービスを利用されていて看取られたご家族へ、職員の対応や提供サービスの内容についての率直なご意見をいただきたく、評価アンケートを実施しました。その結果、回答率が9割を超え、ほぼ全ての方から「良い」との評価を得ることが出来き、職員に対する感謝のこともたくさんいただきました。

私たちはこの結果を励みに、これから社協事業所が皆さまの在宅介護を支えていくのだという強い使命感のもと、介護サービス利用満足度がより一層高められるよう努めてまいります。

なお、アンケートの中で看取られたご家族の心境についてもお尋ねしており、今後の「グリーフケア（死別で心が不安定な方への寄り添いや援助）」への取り組みに役立てます。

## 大人用紙おむつやパッド、社協で販売しています。御利用くださ～い!

社協では、大人用紙おむつやパッド、紙パンツを箱単位で販売しています。もちろん御自宅までお届けいたします。また、いろんな種類の試供品をそろえておりますので、実際にお試しいただいてから購入できるので安心です。「どんな紙おむつがいいのかわからない。」「紙パッドにはどんな種類があるの?」などお悩みの方は、ぜひ一度社協へお問い合わせください。

④注文いただいてからお届けまで、数日かかります。



### 「お悩み生活相談」

#### 〈偶数月第2金曜日〉 ●開設時間／13時～16時

生活上の悩みごとや心の問題など、身近な困りごとを行政相談員、人権擁護委員、民生委員、地域包括支援センター職員が相談に応じます。

開催日	会 場	相談員
6月9日	神崎支庁舎	難波千咲子、神崎みどり、 藤原慶子 地域包括支援センター職員
8月18日	南小田公民館	高内三千男、小林進、 井上智博 地域包括支援センター職員

### 「法律相談」

#### 〈奇数月の第4水曜日〉

#### ●開設時間／13時30分～16時30分

相続や金銭問題など、日常生活における法律上のトラブルを解決するために弁護士が相談に応じます。相談時間は1人30分です。

開催日	会 場	相談員
7月26日	神崎支庁舎	兵庫県弁護士会派遣弁護士

※どちらの相談所も、前日までにご予約ください。

※皆様から頂く会費や赤い羽根共同募金を財源に実施しています。



日程 ①8月17日(木) ②8月18日(金) 両日とも9時～15時頃  
場所 神崎支庁舎  
内容 夏休みの宿題(ドリル、絵、工作など)、1・17のついでにそく作りなど  
募集 高校生以上の方ならどなたでも可  
※次号の広報紙(7月25日発行)でもお知らせします。

昨年実施して好評いただいた子ども塾を今夏も行います! 実施にあたり、学生さんや、シニア世代の方で、小学生の夏休みの宿題をみたり、一緒に遊んだりするサポーターを募集します。子どもが好きな方や教えることが好きな方は、ぜひお手伝いください。

「夏休み子ども塾」をお手伝い頂けるサポーターを募集します!



# 感謝のお知らせ

(3月22日～5月17日) (敬称略・受付順)

## 【善意銀行】ありがとうございます

氏名	地区	内容	一言コメント
足立 勝郎	神戸市東灘区	供養として	
西川 謙一	大河	供養として	
富田つね子	栗賀町	供養として	
安部 寛	本村	供養として	
中山 吉恵	猪篠	供養として	
藤原すゑ子	川上	福祉のために	
浦上 真人	新野	供養として	
匿名		供養として	お世話になりました。
本田 博文	鍛冶	供養として	
大森 克己	本村	供養として	
合 計			385,000円

善意銀行の預託金は、町内小中学校・高校の福祉教育活動やボランティアの助成金、高齢者などへの給食サービスの材料代、地域づくり助成金などに使われています。

## 【物品収集】

《古切手・ベルマーク、書き損じハガキ》

- ・平岡 きみよ (鍛冶) ・神河町手をつなぐ育成会
- ・山下 洋子 (鍛冶) ・藤原 正義 (杉)
- ・共栄ゴルフ工業(株)(市川町) ・太田 和代 (寺前)
- ・(株)マエジマ自動車(柏尾) ・(株)荒木印刷 (市川町)
- ・鷺田 千枝子 (上小田) ・(株)トランキーロ (宮野)
- ・シルバー人材センター ・はりまハングル研究会(市川町)
- ・共和コンクリート工業(株) ・播州そばの学校 (市川町)
- 寺前整備センター

## 【物品預託】 ありがとうございます

- ・匿名 布
- ・根宇野老人クラブ ぞうきん

## エレクトーンをお譲りします。

※必要な方は、6月9日までにご連絡ください。



## 切り離さないで! アルミ缶のプルタブ

アルミ缶のプルタブは、切り離してしまうとリサイクル価値が下がってしまうため、缶につけたまま廃棄してください。(アルミ缶リサイクル協会HPより)



## 家族みんなで挑戦!! しゃきょうクイズ

**応募先** 〒679-2414 神河町栗賀町630  
神河町社協「クイズ係」  
Eメール k-syakyo@kcni.ne.jp

**応募締め切り 7月11日(火)**

簡単なクイズを2つ出します。頭をやわらかくしてやってみてください。

①50音順で、に入る都道府県は何でしょう?

東京都 →  → 栃木県

②100円玉を硬貨9枚に両替してください。

●円玉が ●枚 と ●円玉が ●枚と  
●円玉が ●枚

答えのわかった方は、1、問題の答え 2、住所 3、氏名 4、社協かみかわの感想をお書きの上、ハガキまたはEメールでご応募ください。抽選でクオカードをプレゼントいたします。

前号の答え

①「北海道」 ②「10円玉3枚と5円玉4枚」

◎当選者 早川浩司さん(栗賀町)

## かみかわペンリレー 33人目



町内の皆さんを一つの輪でつなげます。

〈前号の村岡知子さん(上岩)からの紹介〉

**藤原かれん** さん  
(吉富)



質問：あなたの性格を分析してみると・・・

答え：明るくて、おっちょこちょい。

質問：人にちょっと自慢できることを教えてください

答え：体がやわらかくて、Y字バランスができること。

質問：あなたが思う神河町のいいところを教えてください

答え：地震などの災害も少なく、自然が豊かで神河町の人みんなやさしいところ

質問：将来の夢は何ですか?

答え：陸上のオリンピックで、金メダルを取ること。

質問：あなたが今、夢中になっていることはどんなこと?(趣味など)

答え：フラダンス。

質問：これまでの人生の中で、一番思い出に残る出来事は?

答え：陸上の全国大会80mハードルで4位になれたこと。

質問：もし何でもかなう魔法があれば、何を願いますか?

答え：ボルトやケンブリッジ・飛鳥と一緒に走りたい。

質問：神河町のみなさんへのメッセージをどうぞ

答え：神河町サイコー!

◎村岡さんから藤原さんへのメッセージ

「これからも陸上での活躍を応援しています。」